

KAWASAKI STEEL GIHO

Vol.18 (1986) No.1

Outline of the Advanced Total Information System for Bar and Rod Mill at Mizushima Works

(Minoru Ishige)

(Hajime Kawanishi)

(Akio Noda)

Outline of the Advanced Total Information System
for Bar and Rod Mill at Mizushima Works



要旨

水島製鉄所では、棒鋼工場に新線材圧延設備を建設するとともに、この工場の操業をサポートする総合生産管理システムを開発した。システムは、C/C、O/C、P/C および DDC の4階層のコンピュ

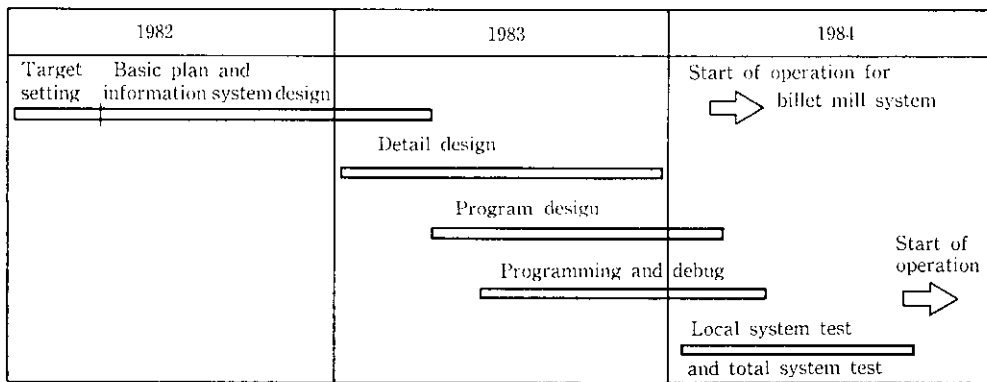


Fig. 1 Development history of the system

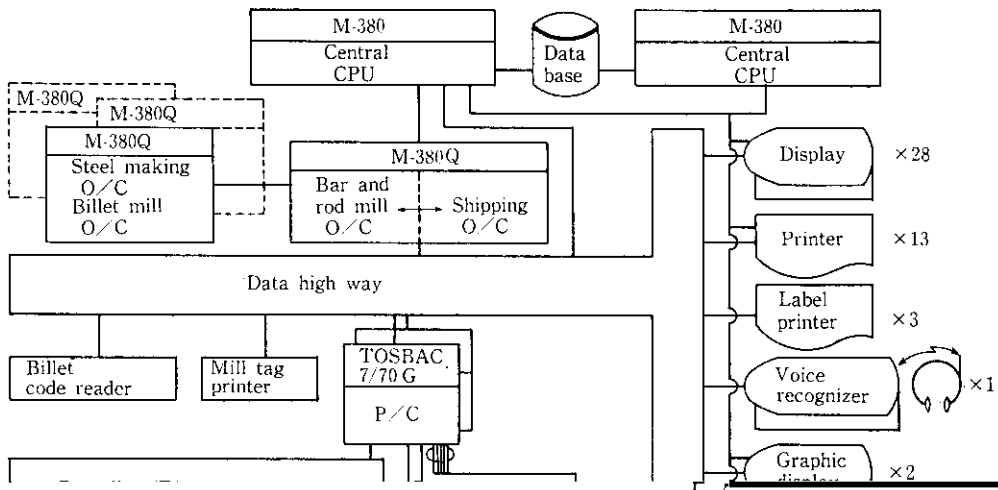


Table 1 System configuration of hardware and software

System	Item	Quantity	Note
Center computer	Hardware FACOM M-380	2	Central common machine

段取用命令サマリデータ（製造命令書）の出力。このシステムは、1位のセントラル・コンピュータから伝送され

段取用命令サマリデータ（製造命令書）の出力。

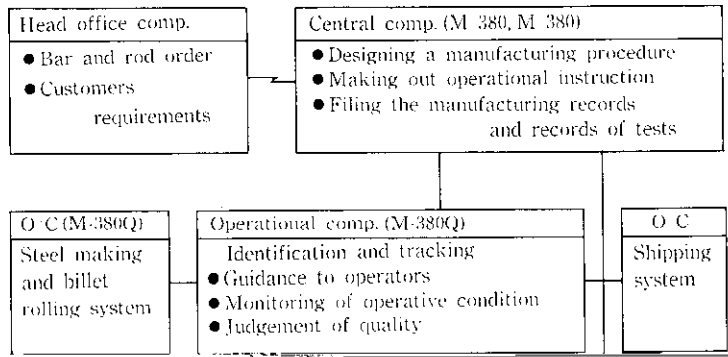
3.3.2 命令システムの開発

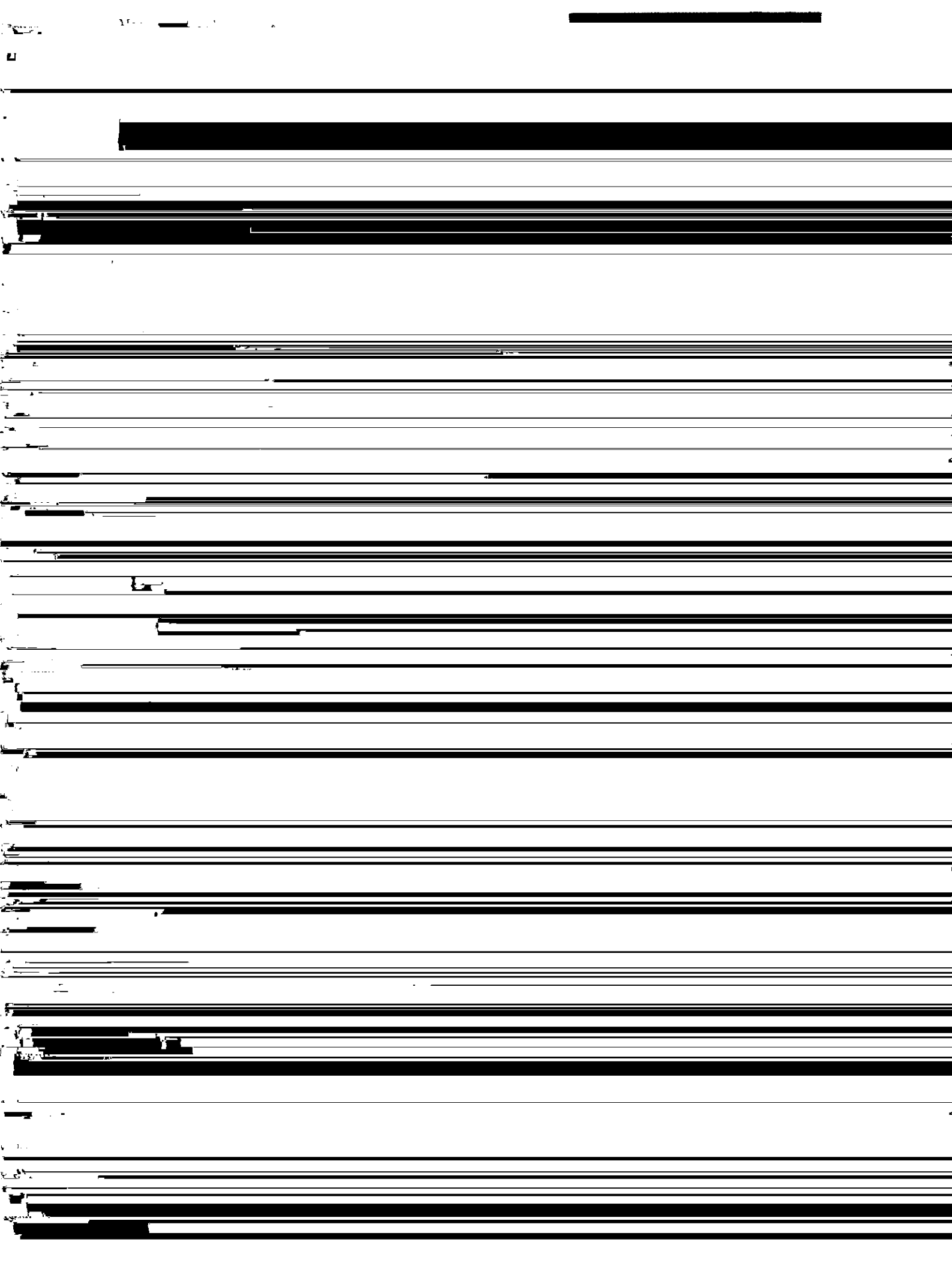
工程期間の短縮と操業の円滑化を図るためには受注以降、素材の製造から圧延命令作成までの仕組みが重要である。水島製鉄所で

た操業指示データと合否判定用データからなる命令データベースをその基本とし、オンライン・コンピュータ、プロセス・コンピュータ、DDCの3階層コンピュータを有機的に結合させたシステム構成としている。その機能関連は Fig. 4 に示すとおりであり、機能

に緩和され、素材工程と線棒工程の同期化と連続化が可能となっ

(1) セントラル・コンピュータ





5 結 言

導入した最新のコンピュータ利用技術、開発技術を適用したことによるところが大きい。

水島製鉄所の線棒製品は、今回のシステム開発および新線材圧延